

シリーズ：子どもの権利

せんなん子ども会議 「おとなと語ろう 子どもの権利」 NO.15

2月の子ども会議は、ヒューマンライツセミナーとのコラボ企画『おとなと語ろう 子どもの権利』でした。人権フォーラムが開催されていた鳴滝小学校で、セミナー受講者のおとなのみなさんと一緒に活動しました。

この1年間「子どもの権利のことを、たくさんのおとなや子どもに知ってほしい！」と思い、活動を続けてきた子ども委員のメンバーですが、おとなの人と直接話をするのは初めてなので、「何を話したらいいのかなあ」「ちゃんと聞いてもらえるのかなあ」と、少し緊張していました。

おとなと子ども5～6名のグループに分かれてスタート。コーディネーターの方が用意してくれた質問カードを使って「今、どんな遊びをしていますか?」「子どもの頃の夢は何ですか?」など、お互いにインタビューをしました。初めて会ったおとなと子どもですが、お互いの話を聞いて、「あっ、それ知ってる!」とか「私も、そうやったわあ」とか「今の子は、そんなん思ってるんやね」など、自分と重ねていくことで話が盛り上がり、時間があっという間に過ぎていきました。その後、おとなチームと子どもチームに分かれて、おとな・子どもに言いたいこと・聞きたいことを出し合い、最後に参加者全員がお花のカードに「今の気持ち」を書いて、大きな木を作りました。おとなも子どももお互いの思いを知ることができて大満足の2時間でした。

さて、5月からの活動にむけて、今年度の子ども委員メンバーを募集しています。詳しくは特集ページ(P3)をご覧ください。

お花のカードに書いた「今の気持ち」

○たくさんのおとなの意見が聞けたので、来てよかったです。おとなの人ととても話やすかったです。

○私たちの思っている事をすごく聞いてくれたので、とってもすっきりしました!

○今の女の子の考えている事、よく分かりました。今も昔も子どもの考えている事は同じなんだなあ。

○子どもたちともっと話したい!子どもたちは面白い!



【問合せ】 泉南市子どもの権利に関する条例事務局
(人権教育課 ☎ 483-3672 / FAX483-7306 /
e-mail:jinkenkyouiku@city.sennan.lg.jp)